

いしかわ生活工芸ミュージアム

企画展「きもちとかたち」および企画展「工芸に観る金沢の茶屋文化」取材のお願い

いしかわ生活工芸ミュージアムでは、令和8年5月15日(金)より、企画展「きもちとかたち」と「工芸に観る金沢の茶屋文化」を同時開催いたします。

取材・報道関係の皆様におかれましては、ぜひ本展をご紹介いただきたく、取材をお待ちしております。

工芸体験企画・企画展のご案内

主催：いしかわ生活工芸ミュージアム

企画名	① きもちとかたち	② 工芸に観る金沢の茶屋文化
会期	2026年5月15日(金)～7月13日(月) 9:00～17:00(①②ともに最終日は15:00終了)※毎週木曜日は休館	
会場	1F ギャラリー	2F 第4展示室
入場料	入場料：無料	大人(18歳以上260円、65歳以上210円) 小人(17歳以下100円)未就学児無料
内容	<p>(公財)石川県デザインセンターによる令和7年度選定商品展を開催いたします。</p> <p>本展は、「いしかわの伝統と新しい感性」をコンセプトに、石川県デザインセンターが昭和62年度より継続して実施している事業の一環です。石川のものづくりの伝統を受け継ぎながら、時代のニーズを捉えた優れたデザインの商品を選定し、全国で紹介するとともに販路拡大を支援することを目的としています。</p> <p>今年度は、長年培われてきた伝統的な技術や素材を活かしつつ、現代の暮らしに寄り添うかたちで新たに提案された商品が数多く選ばれました。本展を通して、石川の高い技術力と発想の豊かさ、そして日常の中で工芸を使う楽しさを広くお伝えできればと考えております。</p>	<p>金沢の茶屋文化は、芸妓の舞や唄といった芸だけでなく、料理や器、屏風や襖、着物や簪など、多様な工芸によって支えられてきました。そうした和のしつらえの中で、芸妓の存在が空間全体を調和させ、洗練されたひとときを生み出しています。</p> <p>本展では、ひがし・にし・主計町の三茶屋街に今も息づく文化に着目し、芸妓が実際に用いるお座敷道具や華やかな衣装をはじめ、茶屋や料亭を彩る工芸品の数々をご紹介します。</p> <p>【関連イベント】</p> <p>・5/30(土)「貴方だけの香り袋作り体験」 天然香木・香料をブレンドし、香り袋を作ります。</p>

今回の工芸体験企画および企画展の資料掲載先

※下記HP下部にチラシPDFリンクあり

<<https://drive.google.com/file/d/1nA2s11FIENUwxFgdIFZmQblShkdq2bQT/view?usp=sharing>>

お問い合わせ及び取材申し込み先

いしかわ生活工芸ミュージアム（石川県立伝統産業工芸館）

金沢市兼六町 1-1 Tel.076-262-2020

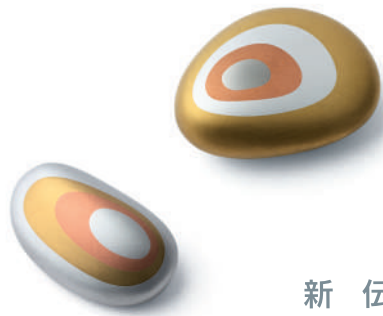
広報担当（弓場）E-mail：yuba@ishikawa-densankan.jp

SELECTION

ISHIKAWA DESIGN CENTER

7.13 MON

2026.5.15 FRI



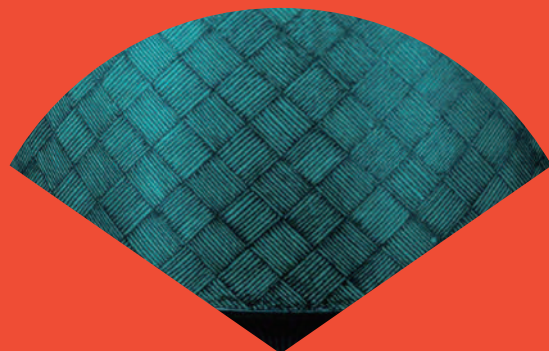
いしかわの
伝統と
新しい感性



会場：1Fギャラリー

あもちとかたたち

工芸に観る金沢の茶屋文化



会場：2F第4展示室

いしかわ生活工芸ミュージアム
石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF
TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

きもちかたち

石川のものづくりの伝統を受け継ぎながら、時代のニーズをとらえたグッドデザイン商品をご紹介します企画展です。

(公財)石川県デザインセンターが主催する「令和7年度石川県デザインセンター選定商品事業」では14名の作り手が選ばれました。石川の地で生まれた素材や伝統的な技法を生かして、現代の暮らしに寄り添うこれらの商品は、作り手の熱意と創意にあふれた「きもち」を「かたち」にしたものです。九谷焼や輪島塗、金沢箔や能登上布といった伝統工芸も見事に変身。その他の商品にも、使い手を思いやるきめ細かなアイデアが盛り込まれ、その多様性に驚かされます。器やアクセサリ、衣類をはじめ、インテリアや暮らしの道具など日常生活にも取り入れたいアイテムが豊富にそろいます。新たな販路開拓を目指して創り上げた魅力いっぱいの「きもちかたち」をどうぞお楽しみください。

協力：公益財団法人 石川県デザインセンター

会場 1Fギャラリー(無料ゾーン)
 時間 9:00~17:00(最終日のみ15時まで)
 期間 2026年5月15日(金)~7月13日(月)



いしかわのすてきなもの MIKKE

ミュージアムショップでは、江本三紀さん(ガラス)、マサケイコさん(陶芸)の作品を期間限定で販売します。
 期間：5月15日(金)~7月15日(水)



工芸に観る 金沢の茶屋文化



芸事を好む金沢らしい社交文化として、茶屋遊び(お座敷遊び)があります。金沢には、ひがし茶屋街、にし茶屋街、主計町茶屋街の三つの茶屋街があり、今もその文化を伝えています。歴史をたどると加賀藩が伝統芸能を奨励してきたこともあり、武士や町人は笛や鼓、三味線に親しみ、芸妓のお囃子や舞、遊戯を楽しむ為に茶屋へと足を運びました。人が集まる茶屋は社交の場となり、客にも会話や芸事を楽しめる高度な知識やたしなみが求められ、「芸どころ金沢」の礎となったのです。現在では茶屋街一帯が観光の一大スポットとなっていますが、茶屋や料亭で食事を楽しみながら芸妓の踊りや唄を楽しみ、ともに茶屋遊びを楽しむ文化は、今なお脈々と受け継がれています。本展では、芸妓のお座敷道具や衣装、茶屋や料亭のしつらえや器など、様々な工芸品をご紹介します。工芸王国石川ならではの、粋な茶屋文化をご堪能ください。

協力：金沢 浅の川園遊会館
 出展者：大坪直哉(金沢漆器)、多田幸史(陶芸)、中嶋武仁(山中漆器)、橋本紗織(竹工芸)、福島則夫(木工芸)、宮本雅夫(九谷焼)

会場 2F第4展示室(有料ゾーン)
 時間 9:00~17:00(最終日のみ15時まで)
 期間 2026年5月15日(金)~7月13日(月)



WE DAY 貴方だけの香り袋作り体験

天然の香木・香料をお好みの配分でブレンドし、香り袋を作ります。

日時 5/30(土) 10:30~、11:30~、13:30~、14:30~

参加費 1,650円 講師 香屋

対象 幼児~ 定員 各回10名

予約はホームページで受付中。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!

体験 PROGRAM

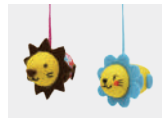
前日までに要予約

水引ストラップ



(体験料 / ¥1,000+入館料)

繻細工



(体験料 / ¥600+入館料)

組子のコースター



(体験料 / ¥1,200+入館料)

大鼓の雛材でつくる カスタネット



(体験料 / ¥770+入館料)

【受付時間】

①9:00~11:00 ②13:30~16:00

【所要時間】

いずれも約20分程度

※前日までに電話予約をお願いいたします。TEL:076-262-2020

※上記の体験はいずれも当館2Fへ入館が条件となっております。入館料は下記をご覧ください。

次回企画展

7/17(金)~8/24(月)

工芸Family2026

伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

★マークは体験あります。

5月	2日(土)	金沢箔★	6月	6日(土)	加賀竿	7月	4日(土)	和紙二俣★
	3日(日)	金沢箔★		7日(日)	加賀竿		5日(日)	和紙二俣★
	4日(月祝)	金沢箔★		13日(土)	加賀獅子頭		11日(土)	加賀友禅
	5日(火祝)	檜細工★		14日(日)	加賀獅子頭		12日(日)	加賀友禅
	6日(水祝)	檜細工★		20日(土)	加賀象嵌		18日(土)	九谷焼
	9日(土)	金沢仏壇		21日(日)	加賀象嵌		19日(日)	九谷焼
	10日(日)	金沢仏壇		27日(土)	珠洲焼		20日(月祝)	九谷焼★
	16日(土)	輪島塗		28日(日)	珠洲焼		25日(土)	加賀繻
	17日(日)	輪島塗					26日(日)	加賀繻
	23日(土)	金沢漆器						
	24日(日)	金沢漆器						
30日(土)	郷土玩具★							
31日(日)	郷土玩具★							

【実演時間】午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までは休憩) 【実演場所】1階エントランスホール
 ※日程は変更となる場合がございます。※詳細はいしかわ生活工芸ミュージアムまでお問い合わせ下さい。

開館時間

午前9時~午後5時
 (入館は午後4時45分まで)

休館日

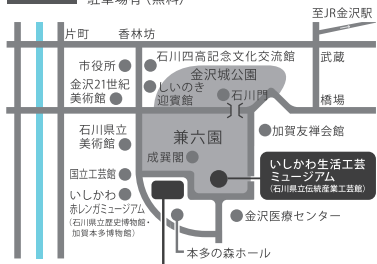
4月~11月 毎月第3木曜日
 12月~3月 毎週木曜日および
 年末・年始(12/31~1/3)
 (祝日の木曜日は除く)

入館料

1階:無料
 2階:有料 個人 団体(30名以上)
 大人18才以上 260円 210円
 大人65才以上 210円 210円
 小人17才以下 100円 80円

交通案内

バス JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車約15分。出羽町で下車。徒歩1分。
 タクシー JR金沢駅から約15分。
 車 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。駐車場有(無料)



兼六園周辺の文化施設共用無料駐車場もご利用できます。(能楽堂駐車場)

いしかわ生活工芸ミュージアム 金沢市兼六町1番1号 (兼六園小立野入口隣り) 石川県立伝統産業工芸館 SHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

Open hour: 9:00-17:00 (last admittance at 16:45); Close: April to November: 3rd Thursday of the month (except Holiday Thursdays). December to March: Thursdays. The year-end and New Year holidays; Address: 1-1 Kenroku-machi, Kanazawa-shi, Ishikawa-ken 920-0936, Japan



Instagramにて
 工芸体験・実演
 の最新情報を
 載せています。

@densankan



電子チケット
 販売サイト

https://www.asoview.com/channel/
 ticket/hsWlQda50/ticket000048564



HP
 サイト

https://www.ishikawa-
 densankan.jp

体験予約はこちら



いしかわ生活工芸
 ミュージアム